

特集①子どもが育つ「園庭」づくり

特集②不適切？虐待？
「子どもの人権」

夏

2023
SUMMER
7・8・9月



more fun & pride

ほいくあっぷ

保育の質につながる
マルチメディア・マガジン

〔特集2〕

不適切？虐待？

再考！
子どもの
人権を守る
保育

〔連載〕

つなげる＊
つながる
インクルーシブ
友達関係が
「気になる子」

Let's SDGs!
持続可能な保育
偏見や差別を
なくすには

Gakken

狭くても！
なくとも！
工夫次第で！

特集
1

園庭

子どもが育つ
づくり





あそびも発達も
盛り上がる！

土を盛っただけでも、それは築山。

子どものあそびと発達を

豊かにする力を秘めています。

築山研究者のもぐら博士と一緒に、

築山の魅力を深掘りしていきましょう！

写真提供 東京ゆりかご幼稚園（東京都、クレシットのいないものすべて）
イラスト 藤原なほこ

築山は、なぜ必要？

体を使ったあそびも自然体験も
両方できちゃう！

そもそも日本に幼稚園が創られた頃から、園庭に「山」を設置することが推奨されてきた。つまり、園庭が「自然界の縮図」となっていることが大事だということ。乳幼児期に自然体験や動植物や友達とのかかわりが多いほど、身体能力はもちろん、自立心や自己肯定感、協同性など、さまざまな資質・能力が高くなることは、現在も多くの研究で報告されているよね。

でも現代は、戸外であそんだり自然にふれたりできる場所や機会はどんどん減っている。だから、園でそうしたあそびができることがますます求められているんだ。

そこで、オイラが勧めたいのが築山だ。なにせ、築山は「身体能力の向上」

もぐら博士の！

築山大研究

と「自然とのふれあい」の両方をかなえちゃうんだから。

築山での子どものあそびは実にさまざま。上ったり下りたりと体を盛んに動かすし、植物がいっぱいの築山なら、虫を捕まえることもできる。土だけの築山だって、子どもが踏んだり掘ったりすれば、形状を自由自在に変化させることができる。つまり、身体能力の向上や自然とのふれあいだけでなく、アクティブラーニングや、科学的思考につながる要素もあるんだ。

まずは築山が子どもにもたらすものを知って、その魅力を保育の中に存分に取り入れてほしい。きつと、子どもたちのあそびと発達が豊かになるはずだよ。

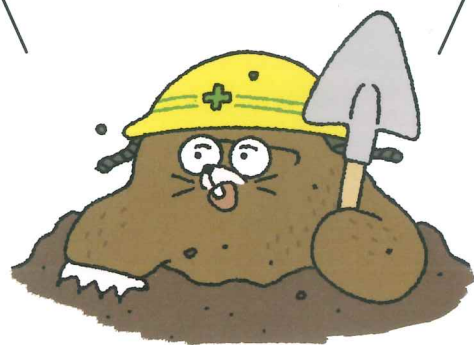
築山が子どもに
もたらすものは……

上ったり、下りたり、
走ったり、跳んだり
身体能力の
向上

斜面を上ろうと
挑戦したり、頑張ったり
好奇心・意欲・
粘り強さの育ち

四季の変化を知ったり、
生き物を観察したり
自然との
ふれあい

泥あそびをしたり、
ごっこあそびをしたり
想像力・表現力・
協同性の高まり



指導

内野彰裕さん

東京ゆりかご幼稚園園長

園長業のかたわら、園庭で築山をはじめとするビオトープを作りつつ、子どもの発達における自然体験の重要性を研究している。筑波大学大学院では築山をテーマに論文も執筆。



出典：内野彰裕
「幼稚園の園庭の築山が
幼児の発達に与える効果」
(2019)

全国の園の築山事情

オイラの仲間が、全国 45 都道府県の幼稚園・認定こども園 340 園から、
築山についてのアンケート回答をもらったんだって。
その結果を紹介するぞ！

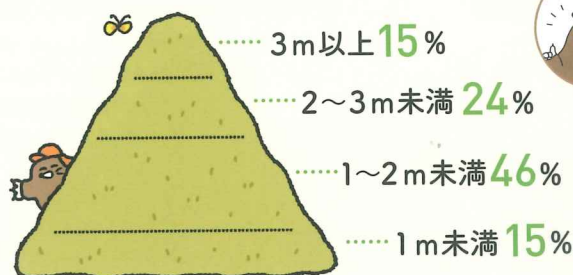
園児の背の高さより
やや高い「1～2m」
がいちばん多いね！

Q 築山はある？



え、4割？
少なくない……？

Q 築山の高さは？



Q 設置の目的は？

- 1位 あそびを豊かにするため
- 2位 身体能力の向上のため
- 3位 自然とのふれあいをもつため
- 4位 冒険心を育むため
- 5位 挑戦心を育むため

「あそびを豊かにするため」
が圧倒的多数だったよ！

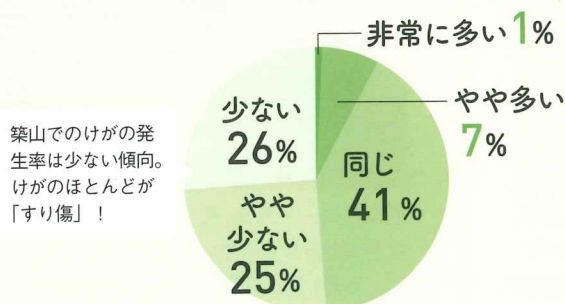


Q 設置しない理由は？

- 1位 場所がないから(127園)
- 2位 その他(67園)
- 3位 築山を作るという発想がなかった(36園)
- 4位 築山よりほかの遊具の方が
子どもにとって魅力的だから(15園)
- 5位 危険だから(3園)

「その他」の内訳は「今後
設置する予定」「園庭で運
動会をするため」など！

Q 築山でのけがは、 ほかの遊具でのけがと 比べてどう？



築山でのけがの発
生率は少ない傾向。
けがのほとんどが
「すり傷」！

Q 築山で見られるあそびは？

- 1位 坂を上り下りする
- 2位 鬼ごっこをする
- 3位 生き物を捕まえる、観察する
- 4位 トンネルを通り抜ける
- 5位 草の斜面を滑り
下りる、転がる



ほかにも「水を流
す」「ままごとを
する」などたくさ
んのあそびが挙
がったよ！

次ページでは、
築山の種類や特徴と
子どもの育ちとの関係を、
さらに深掘りしていくよ！



築山の種類と特徴

築山とひとこと言っても、さまざま。形状や構成要素、空間ごとの特徴によって、子どものあそび方も変わります。自園に必要な築山を検討するためにも、築山の種類と特徴を知っておきましょう。



道スペース

子ども同士がすれ違い、出会う場所。それぞれのあそびをつなぐ空間。

築山で見られるあそびは…

急な坂道に挑戦、築山の裏側の狭い道でかくれんぼなど



オープンスペース

原っぱなどの広がりのある場所。思う存分走り込める空間。

築山で見られるあそびは…

鬼ごっこ、斜面の上り下り、ボールあそび、頂上からの眺めを楽しむなど

築山の種類

築山設置の最大の目的は、あそびを豊かにするため。

次に挙げる目的が、「身体能力の向上」と「自然とのふれあい」だよ。

主にどちらを目的にするかによって、

築山の形状や構成要素も変わる。

ここでは、築山を4つに分類したよ。

自然体験型



植物に覆われた築山などがこのタイプ。身体能力を発揮できる要素は少ないが、生き物を観察したり、草花や実を摘んだり、自然とたっぷりかかわれる。

総合型



植物が生えているコーナーとさまざまな動きができるコーナーがあり、体を動かすことも、動植物とかわることも可能。多様なあそびの展開が期待できる。

身体能力の向上

創造型



土を盛っただけの築山がこのタイプ。自然要素も運動要素も少ないが、土を掘って泥団子や水路を作るなど、子ども自身の発想でさまざまなあそびができる。

運動型



斜面にロープがついていたり、丸太のステップや滑り台などがついている築山がこのタイプ。アスレチック要素が高く、身体能力の向上が期待できる。

写真提供
幼保連携型認定こども園
せいめいのもり



狭い園庭なら、あえてドンと総合型築山を作ってあそびを豊かにしてもいいし、まずは小さな創造型築山を子どもと作る楽しさを味わってもいいかもね！

築山にはどんなあそび空間がある？

※6つの原空間 仙田満『子どもとあそびー環境建築家の眼ー』（岩波新書、1992）より。ここに挙げた5つのスペースに加えて、アナークスペース（廃材置き場のよう、秩序がないゴチャゴチャした空間）がある。

子どものあそび空間を「6つの原空間」※に分類した学説がある。

この学説をもとに、築山にあるあそび空間を検討すると、

なんと5つの空間を備えられることが分かったよ！

自然スペース

樹木や水辺、起伏に富んだ地形がある場所。さまざまな命にふれられる空間。

築山で見られるあそびは…

草花あそび、虫捕り、ままごとなど

アジトスペース

子どもたちだけの秘密基地。子ども同士の仲間意識が育まれる空間。

築山で見られるあそびは…

ないしょ話、かくれんぼなど

Mogura's opinion

築山の魅力は斜面にあり！

築山の魅力は、なんといっても「斜面」！

平な場所と違って、足を踏ん張ったり、勢いをつけて上ったり、ブレーキをかけながら下ったりする必要があり、全身のバランス感覚が養われるし、足先の使い方を考えながらよじ登ったり、跳び下ったり、滑り下ったりと、全身をさまざまに動かせるよね。かくれんぼをしたり、水を流したり、平地とは違ったボールあそびを楽しめたりするのも、斜面があつてこそ。

また、勾配を調整すれば、どんな年齢の子どもでもあそべるのもいいところ。子どものあそびを観察しながら、不安な場合は緩やかにしたり、挑戦意欲を高めたい場合は傾斜をつけたりと、調整できるのもポイントだね。固定遊具の滑り台では、築山ほど自由で多様なあそび方はできないんじゃないかな？

遊具スペース

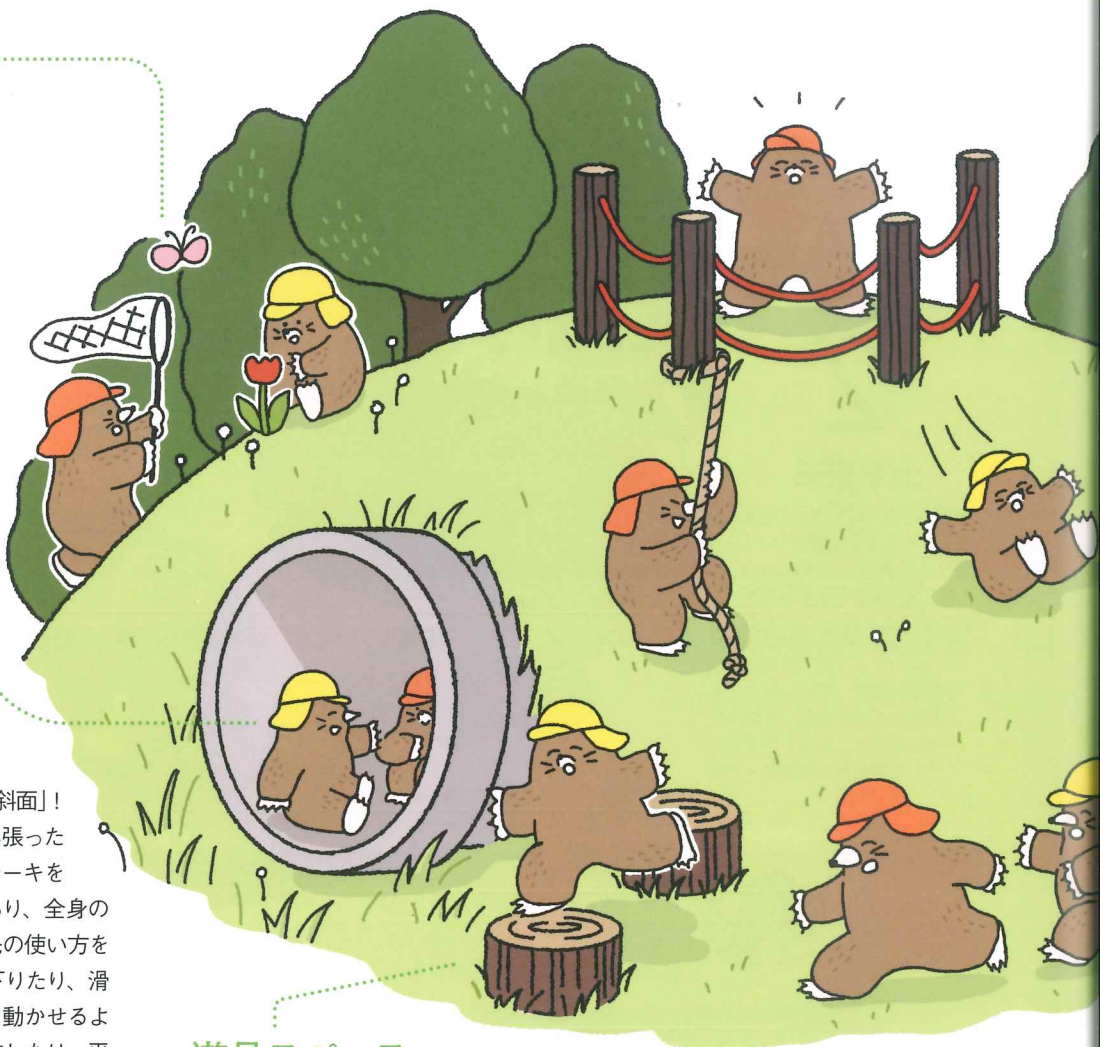
遊具が設置されている場所。あそび場の象徴としての意味合いが高い空間。

築山で見られるあそびは…

ロープにぶら下がる、丸太渡り、滑り台であそぶなど



凸凹のない園庭や固定遊具だけでは、これらのスペースをすべて備えることは難しいよね。子どもだけの秘密の空間ができるのも築山の魅力！



築山の作り方

「築山って、どうやって作るの？」という声に、もぐら博士が答えます！

メニューは、1日のできるシンプルタイプと、さまざまな要素があるゴージャスタイプの2つ。

自園の条件に合うものを選んで、ぜひチャレンジしてみてください。

シンプル
タイプ

狭い園庭でも
低予算でも大丈夫！

創造型築山の作り方



築山は大きければいいというものじゃないよ。小さな環境の変化でも子どもの行動は変わるもの。まずは1日で作れる小さな築山からスタートしてみよう。完成した後も、そのときどきの子どものあそびに合わせて、大きさや形を変えることができるよ！

2

土を盛る

最初に台形に山を作っておき、上にどんどん土を載せていく。盛り土の高さは50cmから1mくらいで十分。掘った穴の横に土を盛っていけば、より高低差ができて楽しい。



小さくても、いろんなあそびができるよ！

1

土を掘る

園庭に土がある環境なら、場所を選んで保育者がスコップなどで土を掘っていく。大変だったら、保護者にも手伝ってもらおう。

3

子どもが踏む

ある程度土を盛ったら、子どもたちの出番。山を上り下りしたり、ジャンプしたりとあそぶうちに、子どもの踏圧ですぐに踏み固められる。②③を何度か繰り返して、できあがり。

Mogura's opinion

形が崩れるからこそおもしろい！

築山は、子どもがあそんでいるうちに、だんだん形が崩れてくるけど、大きさや形、構成要素を自由に变化させることができるのも築山のよさ。どんな形に変わるか予測がつかないからこそ、子どもたちにとってはおもしろく、あそびながら臨機応変な対

応力を身につけていくこともできるんだ。形が崩れた築山は、子どもたちが十分あそんだという証拠。安全上気になる場合は少し土を追加しつつ、本格的な土の盛り直しは、半年～1年に1回程度でOKだよ！





あそびのバリエーションをもっと増やしたい、大きな築山をつくりたいと思ったら、自然要素や運動要素をたくさん備えたゴージャスな築山作りにチャレンジしてみよう。園に出入りしている専門業者など、さまざまな人の力を借りれば、きっとできるよ！

ゴージャス
タイプ

材料は業者に依頼。
トンネルや植栽も！

総合型築山の 作り方

1

構想・設計

最初に、何を目的に築山を作るのか、園庭のどの場所に作るのかを決めよう。それによって築山のタイプ、必要な資材の種類、土の量なども変わるよ。

2

材料を注文

土や資材（土管や木材など）、植栽を専門業者に注文しよう。土やトンネル用の土管（ヒューム管）を扱っている業者に心当たりがない場合は、日頃、園に出入りしている工事・建築関連業者に相談し、紹介してもらおう。



4

土を盛る

場所を指示すれば、材料を注文した業者が樹木を植え付け、土や土管を設置してくれる。油圧ショベルで土を盛り固めたら、さらに子どもたちに踏み固めてもらってできあがり。



3

材料の確認

材料が運ばれてきたら、土の中に異物などが交じっていないかなどをチェック。価格が手頃な土の場合、造成地から出た残土が含まれていることもあるので、衛生・安全面は要注意！



2つの大きな築山を橋でつないだり……。発想豊かに楽しもう！



Mogura's advice

築山作りのヒント Q&A

Q どんな場所に設置したらいい？

A 子どもがかけ下りたときに危険がないよう、園舎に近すぎない場所がベスト。園庭のやや端寄りだと、生垣やフェンスと築山との間に小道ができて、あそびが広がるのでお勧め！

Q 材料の値段、運搬費ってどれくらい？

A 業者によって値段は異なると思うけど、オイルが作ったときは、黒土4トンで6000円。中型ダンプカーで運搬してもらうと、24000円くらい。

Q 小さな築山で植物を植えるには？

A 園芸用の土をホームセンターなどで購入し、築山の上に載せておくと、少しずつ雑草が生えてくるよ。ただし、子どもが踏み固めると生えにくいので、部分的に囲うなどの工夫を！

Q 土の種類は何かいい？

A 築山に適しているのは、黒土や赤土。黒土は栄養分が高く、植物を植えるのに向いている。赤土は粘着性がある可塑性が高く、泥団子作りにピッタリ。用途に合わせて選ぶといいけれど、あえてさまざまな土を置いて、子どもの科学的な探究心をくすぐるのもアリ！